

4/22(火) 第1回理数科集会の様様

1 理数科部長 講話

理数科遺伝子

- 1 先輩から学ぶ
- 2 目標を明確に
- 3 アイディアを共有
- 4 気持ちを高めよう

「SSHの意義」「今年度のSSH行事」についての説明とともに、「各学年の生徒が目標としてほしいこと」を確認しました。

1・2年：模擬試験の全国偏差値 平均 60 以上

1週間の家庭学習時間 部活動加入者 16時間以上

非加入者 25時間以上

3年：国公立大学合格者 25名以上 + 全員の進路実現

2 代表生徒 決意表明

1年 伊藤 秀真 くん

「理科・数学に興味があるので、理数科を選んだ。理数科でたくさんの経験をして、将来の進路を具体的に決めていきたい。」

2年 西尾 友花 さん

「今年は家庭学習をしっかりとやって、進路実現に向けて努力します。」

3年 山崎 雄大 くん

「これまで、マイペースで勉強してきたため、3年生では1日8時間勉強しても間に合わないことを悟った。でも、ここであきらめずに、東京大学理科I類合格を目指して全力で突っ走りたい。」



3 理数科卒業生からのメッセージ

紙面の都合上、一部の生徒の内容を抜粋しています

- 「理数科で行う授業・研修・レポートは、大学で必ず役に立ちます。受験は最終目標ではありません。受験に関係なくても、しっかり取り組んでください。」(相川 大貴 くん：北海道大学)
- 「理数科は、理科や数学だけでなく、高いレベルの勉強ができます。進路実現に向けて、努力してください。」(石原 淳寛 くん：北海道教育大学)
- 「理数科は、理数系の授業が多い分、たくさんのことを学べるので、進路の幅は広がります。3年間は短いです。やりたいことに向けてがんばってください。」(小川 颯斗 くん：埼玉大学)
- 「理数科は、勉強に集中しやすく、周りの人にも気軽に質問できます。自分の行動や努力次第で、いろいろな未来が見えてきます。がんばってください。」(山谷 和大 くん：東京学芸大学)
- 「隙間時間の勉強も大切ですが、自分の進路を常に見つめ直すことも重要です。気持ちを大事にして、勉強もしっかりがんばりましょう。」(加藤 奈子 さん：京都工芸繊維大学)
- 「理数科は、実験や研修が多く、学習面が充実しています。また、クラス替えがないので、クラスの絆も深まります。最高の高校生活を送ってください。」(山崎千佳代 さん：弘前大学)

4 グループワーク

1～3年生がグループに分かれ、グループ内の2～3人で、お互いの「好きなこと」「嫌いなこと」を5個ずつ言い合いました。その後、グループ全体で発表し合い、情報を共有しました。

少々時間は足りませんでしたが、今まで話したことのない人たちとも仲良くなれたようで、とても良い交流の場となったようです。

